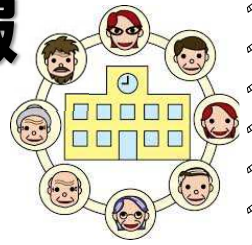


厚陽っ子だより



令和2年11月1日（第71号）厚陽学校支援地域教育協議会

11月になり、例年であればインフルエンザが流行りだす季節になりました。新型コロナウイルス感染症の対策である、こまめな手洗い・手指消毒・マスクの着用・換気などがそのままインフルエンザの対策にもなるようですね。気持ちを引き締めて、新型コロナウイルスにもインフルエンザにも負けずに元気に過ごしましょう！

本文中の記事にも取り上げておりますが、厚陽小・中学校ではフェスタが開催され、文化に触れ・学ぶ機会がありましたね。少し肌寒くなってきましたが、もうしばらくは過ごしやすい季節が続きますので、興味を持ったこと、やってみたかったことなどにチャレンジして、学んでみるのもいいかもしれませんね。保護者の皆さんや地域の方々も、子どもたちに負けないように、新しいことや自分だけの秋を見つけてみてはどうでしょうか。

★ 厚陽小・中学校フェスタ ★

10月24日（土）に第9回厚陽ふれあいフェスタが開催されました。“挑戦 無限の可能性を求めて”をテーマに子どもたちの作品展示・舞台発表が行われました。

コロナ禍での開催ということもあり、事前に撮影した映像を織り交ぜての発表も多く、見ごたえのある内容となりました。

地域の内容に着目した発表もあり、子どもたちが地域のことをしっかり見られていることも伝わりました。

→毎年楽しみな自主学習ノートの展示



←中学3年生による舞台発表



→武道場での作品展示



←2階では、合唱を動画で鑑賞できました。



小学1、2年生による発表の様子



＜裏面へ続きます＞

釘打ち支援 のようす

さて、2学期も中頃になりましたが、地域が学校に入る授業支援が少しずつ再開していています。第一弾として、小学3年生の釘打ち支援を10月19日（月）に行いました。

子どもたちの考えた設計図を元に、どのように釘を打つか、見守り・助言などのお手伝いをしてきました。なかなかまっすぐに打てない釘に悪戦苦闘しながら、上手に釘を打つ方法を地域と一緒に学びました♪



←出来上がったお気に入りの作品と一緒に記念撮影

→地域のの方に教えてもらいながら作ったよ♪



秋のおいも収穫祭！（厚陽小・保育園・厚陽あそび隊）

厚陽地区で子どもたちとの収穫と言えば、やっぱりおいもですね！毎年地域の方たちが子どもたちのために日頃から準備をしてくれています。



おいもを掘り起こす様子

厚陽小の1年生、厚陽保育園のあお組さん、また、厚陽あそび隊と、様々な場面で子どもたちに体験をしてもらいました。

つるのあるところを掘り起こすとたくさんのおいもが出るわ出るわ♪大きなおいもが見つかったと、子どもたちはみんな笑顔になりました。

持って帰ったおいもは、おうちでどんなおいしい料理になったかな？

来年はおいもを植えるところから、子どもたちと一緒に体験できるといいですね。地域のみなさん、ご協力ありがとうございました。

★ユニット型研修

先月号でも触れましたが、厚陽小にてユニット型研修が行われます。子どもたちの授業をより良くするために地域の意見を必要としています。地域からの参加をお待ちしております！！

日時：11月18日（水）
13：40～16：00
科目：道徳（いじめ問題について）

※5校時を見学し、研究協議会を行います。



厚陽あそび隊でもたくさん収穫できました。

学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。
できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください♪

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局（厚陽公民館）】Tel 74-8400 FAX: 75-0628

